事業番号	09　03　05

事業改善シート（31年度実施事業分）

■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	農業大学校運営事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
		実施期間	T2　～	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	1-3 高等教育の振興による知の拠点づくり 2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○農業教育の拠点として、農業技術の習得と経営改善に対応できる能力を備えた農業の担い手を養成しており、平成30年4月1日現在、農学部で120人の学生が学んでいる。 ○平成29年度卒業生は自家就農や農業法人への就職、農業協同組合、農業関連企業に就職し、多くの卒業生が本県農業の振興のために活躍している。 ○平成26年度からは、企業的農業経営体の育成を目的とした実践経営者コースを開設したほか、農業経営コースの農家実習の拡充（24日→45日）、外部講師の充実等、農大全体の就農率向上のため、農大改革を進めており、就農率は35.4%(H26)から54.8%(H30)と向上している。 また、平成30年度から農産物輸出を見据え、総合農学科でGLOBALGAP取得支援を含むGAP講義を開始。	31年度要求額	75,246 千円
		職員数	32.00 人
目指す姿	理論と実技を同時に学ぶ実践型の教育により、農業技術の高度化・経営の専門化に対応する知識・技術の修得が進み、寮生活や自らテーマを定めて行うプロジェクト学習等により、他者との協調・自己の確立等の社会性が涵養され、21世紀の農業・農村を担う優れた人材が養成されている。 （主な実施内容：　農大施設整備、農業に関する実践的な講義の実施、農業試験場での実習を通じた技術習得、里親前基礎研修等を通じた新規就農者の技術力向上研修の実施　）		

事業コスト

区分（単位：千円）		29年度	30年度	31要求	31予算案
予算額	前年度繰越	71,156			
	当初予算	70,432	72,199	75,246	
	補正予算				
	合計（A）	141,588	72,199	75,246	0
Aの財源	一般財源	43,620	44,162	47,593	
	県債	36,000			
	国庫支出金	50,994	17,701	17,098	
	その他	10,974	10,336	10,555	0
決算額（B）		131,035			
概算人件費	職員数（人）	32.00	32.00	32.00	
	概算人件費（C）	259,264	259,264	259,264	0
概算事業費（B(A)+C）		390,299	331,463	334,510	0

指標及びその達成状況

No	成果指標	29年度末	30年度末（見込）	31年度 目標値	31年度 成果	31年度 達成状況
①	農学部 卒業生就農率(%)	54.8	54.8	67		
②	研修部 けん引免許取得率(%)	99.6	90	90		
③	研修部 大型特殊免許取得率(%)	－	95	95		

成果指標設定理由	①本県農業を担う人材の育成と就農者の確保を促進するため、農大改革の主要目標である「農学部卒業生の就農率向上」を成果指標に設定。 ②～③研修部における農業者の実践的技術の向上を図るため、「受講者免許取得率」の向上を成果指標に設定。

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	31年度　実施内容（予定）	職員数（人）	30年度（当初）	31年度（要求）	31年度（予算案）
1	農業大学校運営費	平成26年度から新設した実践経営者コース入学生に対して、より実践的な講義や実習による農業に関する知識と技術の習得教育を実施	24.00	50,871	50,878	
2	実科・研究科費	生産基盤を持つ農家出身者を主体に、農業関係試験場での実習を通じた栽培技術の習得及び就農促進のための教育を実施	兼務	6,358	6,883	
3	研修部費	里親前基礎研修や農業機械技術習得研修を通じた新規就農者の技術力向上のための研修を実施	8.00	10,498	10,673	
4	農業大学校施設整備費	松代記念館エアコン設置工事、松代校内電話設備更新工事等	兼務	4,472	6,812	
		合計	32.00	72,199	75,246	0

事　業　改　善　シ　ー　ト　附　表

■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業番号	事　業　名	農業大学校運営事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
09 03 05						

細事業No	細事業名	項目	実施方法	31年度　実施内容（予定）	31年度　実施内容（実績）	31年度実施状況	29年度 当初（千円）	30年度 当初（千円）	31年度 要求（千円）	31年度 当初（千円）	31年度 補正（千円）	31年度 決算（千円）
1	農業大学校運営費	農業大学校総合農学科の運営費	直接	総合農学科では、先端分野であるスマート農業の講義や実習を新たに実施する。 平成26年度から新設した実践経営者コース入学生に対して、より実践的な講義や実習による農業に関する知識と技術の習得教育を実施する。			50,598	50,871	50,878			
2	実科・研究科費	農業大学校実科・研究科の運営費	直接	生産基盤を持つ農家出身者を主体に、農業関係試験場での実習を通じた栽培技術の習得及び就農促進のための教育を実施する。			6,331	6,358	6,883			
3	研修部費	農業大学校研修部の運営費	直接	里親前基礎研修や農業機械技術習得研修を通じた新規就農者の技術力向上のための研修を実施する。			10,426	10,498	10,673			
4	農業大学校施設整備費	農業大学校の施設整備費	直接	松代記念館エアコン設置及び松代校内電話設備更新工事を実施する。			3,077	4,472	6,812			
合　　計							70,432	72,199	75,246	0	0	0